

各位

2015年6月11日
サイバネットシステム株式会社

玩具業界初！

サイバネット技術で立体フィギュア認識 AR ガチャを実現 タカラトミーアーツによる技術採用のお知らせ

タカラトミーアーツの新ガチャ『松本人志 世界の珍獣 第1弾』 サイバネット技術により松本人志氏の世界観を AR でリアルに表現

サイバネットシステム株式会社（本社：東京都、代表取締役：田中 邦明、以下「サイバネット」）は、無償汎用 AR アプリ「Junaio（ジュナイオ）（※）」を使ったスマートフォン向け「立体フィギュア認識 AR アプリ」を開発し、株式会社タカラトミーアーツ（本社：東京都、代表取締役社長：宇佐美 博之）新発売の AR 対応カプセル玩具（ガチャ）「松本人志 世界の珍獣 第1弾（以下「本ガチャ）」に採用されたことをお知らせします。

本ガチャはタカラトミーアーツとタレントの松本 人志氏（株式会社よしもとクリエイティブ・エージェンシー）属する企画集団「おたんじょうびかい」とのコラボレーションにより作られたもので、松本 人志氏の頭の中だけに存在する架空の生物を具現化したカプセル玩具です。サイバネットの「3次元立体形状認識」技術により、スマートフォンを立体フィギュアそのものにかざすことで、想像上の生物だった「珍獣たち」の鳴き声を再生することができるシステムとして導入しています。



【音声再生方法】



① 「Apple store」または「Google Play」から無料アプリ「Junaio」をダウンロードします。



② アプリを起動しスキャン(SCAN)ボタンを押して同梱のミニパンフレットの珍獣画像にカメラを向けます。



③ 次にミニパンフレットに記載の珍獣の画像の向きに合わせて実際のフィギュアにカメラを向けます。すると珍獣の鳴き声が流れます。



Junaio を起動後、スキャン (SCAN) ボタンを押し、ミニパンフレットにかざす



かざす対象フィギュアの向きが表示される



実物のフィギュアにかざし、認識すると「鳴き声」が再生

※ AR ブラウザについては今後変更の可能性があります。

PRESS RELEASE

全てのラインアップに根付紐
とイヤホンジャックが付属して
います。

珍獣フィギュア例



ヤドゴリ(宿ゴリ)

分類: 霊長類ヤドカリ科
分布: オアフ島
大きさ: 1~2m 個体差あり

手を出しているのは父
ゴリラ。親父一人の
手で家族全員を支え
ている。(一部抜粋)



オトコマエイ(男前鰐)

分類: エイ目オトコマエイ科
分布: あたかい海の砂底
大きさ: 1m50cm

生態がよくわかっていない。腹
のそれは当然顔ではなく模様で
ある。とされていたが、最近男
前の鼻の部分から泡が出てい
る映像が押さえられた。(一部抜
粋)

サイバネット AR 技術について

AR 技術について

AR(Augmented Reality : 拡張現実)は、カメラなどを通して見る現実の背景に、画像認識技術や位置センサーなどの情報をもとにして、デジタル情報を重ねて表示する技術です。

3次元立体形状認識技術を元に「立体フィギュア認識 AR アプリ」を開発

「立体フィギュア認識 AR アプリ」は、AR の主要機能である 3 次元形状認識技術と音声再生技術を組み合わせたアプリケーションです。スマートフォンのカメラ映像から特徴点を求め、登録してある立体フィギュアを検出すると、対応するフィギュアの音声を再生するしくみです。本アプリでは、小さくて複雑な 3 次元形状を AR 技術により認識することが特徴です。

AR ソリューションに関しては、下記 Web サイトをご覧ください。

<http://www.cybernet.co.jp/ar-vr/>

本ガチャについての詳細はこちらをご覧ください。

<http://www.takaratomy-arts.co.jp/items/item.html?n=Y826078>

タカラトミーアーツについて

おもちゃメーカー「タカラトミー」のグループ会社で、主に大人向けのおもしろ雑貨系商品や、ぬいぐるみ・ガチャガチャ・アミューズメントゲームなどを企画・製造・販売しているメーカーです。年齢・世代を問わず、お客様がワクワク・ドキドキしてくれるような商品作りを目指しています。詳しい事業内容・ニュースは、ホームページをご覧ください。 <http://www.takaratomy-arts.co.jp/>

よしもとクリエイティブ・エージェンシーについて

タレントマネジメントのみならず、エンタテインメントに関わる企画・制作・PR・流通までを、国内外に総合的に展開。様々なメディア・コンテンツ・プロジェクトを、適材適所に結びつけて、人と人のつながりを作り出し、「笑顔」につなげていきます。詳しい事業内容・ニュースはホームページをご覧ください。 <http://www.yoshimoto.co.jp/>

サイバネットについて

サイバネットシステム株式会社は、科学技術計算分野、特に CAE (※) 関連の多岐にわたる先進的なソフトウェアソリューションサービスを展開しており、電気機器、輸送用機器、機械、精密機器、医療、教育・研究機関など様々な業種及び適用分野におけるソフトウェア、教育サービス、技術サポート、コンサルティング等を提供しています。詳しい事業内容・ニュースはホームページをご覧ください。 <http://www.cybernet.co.jp/>

※CAE (Computer Aided Engineering) とは、「ものづくり」における研究・開発時に、従来行われていた試作品によるテストや実験をコンピュータ上の試作品でシミュレーションし分析する技術です。試作や実験の回数を劇的に減らすと共に、様々な問題をもれなく多方面に亘って予想・解決し、試作実験による廃材を激減させる環境に配慮した「ものづくり」の実現に貢献しています。

本件に関するお問い合わせ サイバネットシステム株式会社

● 内容について
ビジュアライゼーション事業部 営業推進室
TEL : 03-5297-3692 E-MAIL : cnc-info@cybernet.co.jp

● 報道の方は
広報室/栗山
TEL : 03-5297-3066 E-MAIL : irquery@cybernet.co.jp

サイバネットシステム株式会社 〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3 <http://www.cybernet.co.jp/>

※記載されている会社名および製品名は、各社の商標および登録商標です。